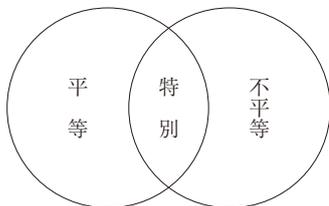




新年を迎えて 平等と不平等の 共通部分？

中等部副校長 石井一視



平成最後となる年が明けましたね。確か去年の天の川では「私の誕生年は昭和29年。気がつけば平成も29年が過ぎ、今年は平成30年なのですね。感無量です。」と書いたのを思い出します。

そして今年は、私の教師生活43年目となり、集大成ともなる節目の年となるのです。

振り返れば平成15年度が、担任として生徒と接することができた最後の年度でした。

今更ですが、本当に大勢の生徒諸君と保護者の皆様との出会いに助けられて今があると考えています。

16年度は担任から外れて進路指導主任として、一から主任としてなすべきことを学ばなくてはならなくなりましたが、自分の中で作り上げた担任像は、決して無駄にはなりません。何故なら進路指導主任としての考え方は、全生徒の担任と思えばいいと云うことで、やることは何ら変わらないと思えたからです。この考え方は今の立場でも同じで、先生たちも含めて担任という立場で考えればいいのだと思ったのです。

そこで、確立した担任像の核となる姿勢が何かと云うと、今回の表題「平等と不平等の共通部分の理解」ということでした。

このことを説明した文章が残されていたのでここで紹介したいと思います。

以下は担任としてクラス通信の中で生徒保護者に伝えたものの一部です。



生徒は、色々な不安や矛盾に遭遇して「自分とは何なのか?」「何をしたら良いのか?」「学校とは何なのか?」自問自答し、七転八倒しながら人間形成をしていくときなのだと思います。この状態の生徒と接したときは、教師として・担任として・「ひと」として、どこまで認めてあげられるのか?どこまで入り込んで良いものか?その境がとても微妙で個人差があるものだと感じました。本来私は学校と言うところは「楽しい場所」でなくてはならないと思っています。…《省略》…これまでに経験したこと、これから経験するであろうこと(「嬉しかったこと・悲しかったこと・悔しかったこと・悩んだこと・感動したこと」)全てをひっくり返して楽しいと考えるべきで、色々なことがあるから楽しいものだと思うのです。…《省略》…

そもそも生徒は誰一人同じではありません。何もかも同じにすることなどできる訳が無いと思います。しかし一方で基本的な規則はしっかりと守らせなければいけません。したがって集団生活が基本の学校生活において大切なのは、個人を認め「周りと違う=特別」を許そうとするならば「周りが理解して初めてその特別が許される」ものだと思うのです。残念ながら生徒達は都合の良いように考えて、特別を許すとそこからどんどん乱れがでてきて、收拾がつかなくなることがほとんどなのです。ですから特別を許すためには、生徒の高い理解度が必要なのです。そして申すまでも無く、特別を許してもらえた生徒の姿勢が最も大切なのだと思います。特別は許してもらえたエリアだけ通用するのであって、そうでないところでは全く通用しないと云うことを理解しないとイケません。また特別を当たり前としないで、しかもその特別をエスカレートせずに必要最低限に止める努力をするべきだと思います。また日頃の生活から人一倍気を遣って他のことに対してルールを守る細心の注意を払うべきだとも思います。したがって特別を許された者は、本当に窮屈な生活を強いられるのだと思います。私は個人を大切に指導していきたいのです。ですから少々難解で乱暴な言葉かも知れませんが「特別=平等と不平等の共通部分」として、平等が存在するときもあることを生徒達に理解させていきたいと思っています。そして、その方針を達成するために私が生徒達に対して行わなければならない大切なものが「クラス環境」だと思っています。

そしてこれには大きく分けて、次の4つの要素が存在し全てがリンクしていると思います。①自己の管理(家庭環境) ②仲間の関係(仲間環境) ③授業の姿勢(授業環境) ④教室の美化(生活環境)…《省略》…そのパイプ役になりバランスを保って操縦するのが私の役目であり、お互いの「信頼」が大切だと思います。…《省略》…

そして、教師として大切な相手に対する姿勢が、次の7つあると私は思っています。①聞いてあげること ②信じてあげること ③認めてあげること ④誉めてあげること ⑤叱ってあげること ⑥許してあげること ⑦教えてあげることと考えています。…《省略》…

よって、以上のことを達成するためには、保護者と生徒と私の三位が一体となり、「一緒に笑って・一緒に泣いて・一緒に悩んで・一緒に成長する」ために日々努めることが大切で、これが私の教師像であり、信条であります。

私も頑張って、特別を認めてあげること、平等が保たれることもあることを理解してもらうために、私自身が実践していきたいと思っています。

そして「楽しく・けじめがあり・他人の心を察することができるクラス」を今年度も創り上げていきたいと思っています。



教師生活最後の年となるだろう今年。私のたどり着いた「平等の内にある不平等・不平等の内にある平等」について今一度、これで良いのか自分に問い質したいと思います。

そして奇しくも、平成から新年号に替わる出発年が、私の教師としての最終年であることに、感慨深いものを感じ「天の川」で語らせて頂きました。

★2018年度「海外研修」旅行

2018年度は「トロント(カナダ)研修(交流)」と「クアラルンプール(マレーシア)研修(交流)」の2つの海外研修が予定されていました。どちらも、現地高校生との交流を通して英語コミュニケーション力を養うばかりでなく、現地の人・自然・文化に触れ、国際的な素養を身につけることを目的としています。残念ながら、「クアラルンプール(マレーシア)研修(交流)」に申し込んだ生徒がいまませんでしたので、2018年度は「トロント(カナダ)研修(交流)」のみが実施されました。

「トロント(カナダ)研修(交流)」は、9月10日(月)から16日(日)の6泊7日で実施されました。

1日目と2日目は、現地の有名私立男子校であるRoyal St. George's Collegeを訪問しました。施設見学はもちろんのこと、生徒たちはドラマの授業にも参加しました。「ある老人がイスを見つけて座ろうとしますが、そこにいた若者がいじわるをしてそのイスを取り上げてしまいます。老人はその青年から何とかイスを取り戻そうとする」という場面設定の中、生徒たちは演技をします。演者は決して言葉を話さず演技を続けます。そしてとうとうイスを手に入れて座った老人が最後にひとことだけ言葉(英語)を発します。どのようにして老人はイスを手に入れるのか、最後にどのようなひとことを発するかがこのドラマの見せ場になります。本校生徒もこの即興ドラマに挑戦しましたが、授業後はしばらくその興奮が冷めない様子でした。ほかにも化学の実験授業を見学したり、体力測定にも参加し、垂直跳びや前屈などの測定に参加したりしました。また、同校の小学4年生・5年生・6年生の授業を利用して「おりがみ」を紹介する活動もしました。学年ごとに難易度を考え、兜・手裏剣・紙でっぼう・吹きコマなどを英語で説明しながら紹介しました。3日目は同校の高校生とナイアガラを訪問、滝を眺め、滝でびしょぬれになったり、同校生徒とランチを楽しんだりしました。行き帰りのバス内では、本校生徒が同校生徒にできるだけたくさん日本語を教えるコンテストをし、その結果、よりたくさん教えることができた本校生徒と同校生徒がご褒美をもらう活動も行いました。4日目は、今年度導入した「トロント(カナダ)3ヶ月留学」の実施地であるFieldstone Schoolを訪問し、施設見学をしたあと、ちょうど本校から留学中の2名の生徒から留学中の楽しさや苦労話を聞くこともできました。その後、RSGC校の生徒とBlack Creek Pioneer Villageを訪ね、カナダの開拓時代の歴史を体験学習しました。もちろん、すべて英語です。その日の夜にはRoyal Ontario Museumという博物館を訪ね、カナダの文化や歴史を学びました。滞在中、生徒たちは現地でさまざまな料理を楽しむと同時に、スーパーマーケットで自分の食べたいものを買って食べたり、自分でトークンを買って地下鉄に乗る体験もしました。現地でも過ごしたのはわずか4日間でしたが、研修後の生徒の報告書を読めると、英語のシャワーをたっぷり浴び、現地の人々の優しさに触れ、未知の体験をたくさんすることができた研修(交流)になったことがわかりました。

なお、本校では個人で挑戦する留学プログラムも複数あります。「夏期休暇中3週間留学」(2017年度は1名がサンフランシスコ、1名がバンクーバーに留学、2018年度は3名がサンフランシスコに留学)、「トロント(カナダ)3ヶ月留学(2018年度は2名が参加、内1名は1ヶ月延長)」、「オークランド(ニュージーランド)3ヶ月留学」(2016年度は2名、2017年度は1名が留学)、「クイーンズランド(オーストラリア)3ヶ月留学」に加え、2019年度はさらに新しいプログラムの導入を予定しています。是非、こうした機会を利用し、本校生徒が一人でも多く世界に飛び立ってくれることを願っています。



RSGCにて



ドラマ授業



おりがみ教室

★中・高入試について

生徒募集対策室

2019年度 中等部入試

【募集定員】英数特進コース 40名
総合進学コース 80名

	出願期間	試験日	合格発表
A日程	2018年12月13日(木) ～2019年1月18日(金)	1月19日(土) 9時集合	1月21日(月) 11時～15時
B日程	2018年12月13日(木) ～2019年1月20日(日)	1月20日(日) 9時集合	1月21日(月) 11時～15時
C日程	2018年12月13日(木) ～2019年1月21日(月)	1月21日(月) 16時30分集合	1月24日(木) 15時～17時

2019年度 高校入試

【募集定員】英数特進コース 40名
総合進学コース 160名
(内部進学予定者含まず)

	出願期間	試験日	合格発表
入試	WEB出願入力期間 2018年12月21日(金)～1月29日(火) 入学志願書提出期間 2019年1月21日(月)～1月29日(火)	学科 2月9日(土) 面接 2月10日(日)	2月12日(火)

★学年末試験に向けて

高校・中等部教務部

《 高 校 》

この一年間の自分の学習方法を今一度振り返ってみましょう。勉強＝宿題オンリーの生活になっていなかったでしょうか。クラブ活動での疲れを言い訳にして学習から逃げていなかったでしょうか。

試験前にあわてて詰め込むやり方では、本当の実力はつきません。高校生は、一般的に学年+1時間の学習時間を毎日確保することが必要だと言われています。高校における学習内容をしっかり身につけるにはそれくらいの時間が必要なのです。特に高校2年生にとっては、この1月～3月までの期間は「3年生0学期」と言われており、来る大学入試に向けて本格的に学習をスタートさせなければならない大切な時期です。しかしながら、Classiの家庭学習記録を見ても、まだまだこの時間に到達していない人がほとんどです。大学入試を取り巻く状況も厳しい今、確かな学力を定着するためには毎日の家庭学習が何よりも大切です。高校は2月19日(火)から、今年度最後の定期試験が行われます。今日から気を引き締めなおして、授業・家庭学習に取り組んでください。

《 中 等 部 》

学年末試験が2月20日(水)から始まります。この試験は1年間の総仕上げとも言える大切な試験であり、3年生にとっては中等部での最後の試験となります。また、今年度は全学年でGTEC(2月19日実施)にも取り組みます。

クラブ活動を通じて学んでいると思いますが、普段の練習(準備)が結果をもたらすものであり、学習においても同じことが言えます。少しでも早めに試験の準備に取り掛かり、まず、「何を」「いつやるか」を決め、①わかるところ ②わからないところ ③わからない理由などをはっきりさせ、自分で解決できないところは先生に質問するなど対策を立てましょう。また、努力すれば必ずできる分野や問題もあります。そこは粘り強く反復学習を行い、確実に得点できるようにしましょう。

試験後の成績によって「テストのやり直し」や「再テスト」を行います。その必要がないように全力で取り組んでください。

★高校1・2年生 1・2月模擬試験 予定 進路指導部

高校1年進研記述模試(1月22日実施)

◆ 時間割・実施科目

8:35～ SHR

8:55～10:15 英 語(80分)

10:30～12:10 数 学(100分)

昼休み

12:55～14:15 国 語(80分)

SHR

高校2年進研記述模試(1月22日実施)

◆ 時間割・実施科目

8:35～ SHR

8:55～10:25 国 語(90分)

10:40～12:10 英 語(90分)

昼休み

12:55～13:55 社 会(60分)

12:55～14:55 数 学(120分)

15:05～16:05 社 会(60分)

16:15～17:15 理 科(60分)

17:15～18:15 理 科(60分)

高校2年進研マーク模試(2月6日実施)

◆ 時間割・実施科目

8:35～ SHR

8:55～10:45 英 語(110分)

記述80分

のちリスニング30分

10:55～12:15 国 語(80分)

OR

理 科(60分)

昼休み

13:00～14:00 数 学①(60分)

OR

社 会(60分)

14:10～15:10 数 学②(60分)

15:20～16:20 理 科(60分)

OR

社 会(60分)

16:30～18:30 社 会(120分)(2科目)

OR

理 科(120分)(2科目)

※午後の受験教科・科目については、個人選択となり、下線部が各終了時間となります。

※英語以外の受験教科・科目は、個人選択となります。

★高校1年合唱コンクール

2019年1月31日(木)13:30から本校講堂で、高校1年生の合唱コンクールを開催します。現在、各クラスにおいて音楽Iの授業で課題曲と自由曲に取り組んでいるところです。生徒たちには、日頃、練習してきた成果を本番で発揮できるよう、クラス一丸となり、胸を張って歌ってほしいと願っています。保護者の皆様には、その授業内の成果を是非とも足を運んでもらい、聞いていただけたらと思います。

★漢字検定について 中等部 国語科

中等部では、毎年全学年一斉に漢字検定を校内受検しています。今年度は1月30日(木)が実施日です。中等部を卒業するまでに、総合コースの生徒で3級以上の取得を、英数コースの生徒では準2級以上の取得を目標にしています。

漢字・語彙の習得は、国語の学習の中で最も基礎になる部分です。漢検に向けての取り組みも国語の授業で行われます。生徒の皆さんは、目標級の取得を目指して日々の学習に励んでください。

★高校1・2年保護者対象 進路講演会について 進路指導部

高校1・2年保護者を対象として、進路講演会を下記のように開催いたします。

記

1. 目的 進路実現に向けて、家庭での進路サポートの方法等の紹介と東海大学への付属推薦について詳しい説明をいたします。
2. 日時 2019年2月2日(土) 14:00～15:50(予定)
3. 場所 東海大学付属大阪仰星高等学校 講堂
4. 内容

第1部: 14:00～15:00(60分)

高校1・2年 共通 <講堂>

・「関西の大学の入試動向と家庭内進学サポートについて」

講師: 河合塾 嶋村昇平氏

第2部: 15:10～15:50(40分)

高校1・2年 共通 <講堂>

・東海大学 付属推薦説明会

説明: 大阪仰星高等学校 進路指導部 檜山 聡
5. 対象 高校1、2年生の保護者
 - ※ お車でのご来校はお断りいたします。
 - ※ 上履きをご持参ください。

★英語検定について 中等部 英語科

中等部では、毎年1月に実用英語検定試験を受検しています。受検級を毎年上げていくことができるよう、各学年で目標級を決めて挑戦することになります。今年度も、1月25日(金)に、全員で各目標級を受検します。

日頃の授業に真摯に取り組むばかりではなく、自宅学習でも積極的に英語学習に励むことが大切です。しっかり準備をして、目標級をクリアしましょう！

★中等部百人一首大会 中等部 国語科

来たる1月17日(木)に、第23回の中等部百人一首大会が開催されます。内容は「暗記テスト」(各学年別の範囲)と「かるた競技」(団体(源平)戦および個人戦)です。当日は午前中に各教室で2次予選(個人・団体)と暗記テストが行われ、予選を勝ち抜いた個人10名(各クラス1位9名プラス1名)および18チーム(団体戦勝者)が、講堂舞台上に敷かれた緋毛氈の上で熱戦を繰り広げます。国語の授業で事前に行う百人一首大会予選もとても白熱しており、配布されている百人一首のテキスト片手に生徒は頑張っています。大会当日は、練習を重ねた成果が発揮されることを期待しています。

★English Contest 2018

中等部 英語科

今年度も英語科では中等部1年から3年まで英語学習の集大成として、3月5日(火)にイングリッシュコンテストを実施します。各学年、英語の授業で予選を実施し、当日は各クラスから選ばれたファイナリストたちが、学年ごとにその成果を発表します。1年生は「レシテーション(暗唱)」です。まとまった量の英文を英語で流暢に誦んじます。2年生は「プレゼンテーション」です。キーノートスライドをスクリーンに表示しながら、それぞれのテーマについてのプレゼンテーションを英語で発表します。3年生は「スピーチ」です。「3年間の思い出」または「将来の夢」から各自が選定したテーマに沿った英語原稿を作り、発表します。限られた時間の中で生徒たちはそれぞれ熱心に取り組んだ成果が披露されます。どうぞお楽しみください。

★耐寒行進

耐寒行進実行委員会委員長

中等部では、2019年1月26日(土)(予備日は2019年2月2日(土))に耐寒行進を行います。京都の中書島から仰星までを1日かけて歩く伝統行事です。距離は、約40kmを歩きます。途中、宇治の平等院や橋橋などの観光名所を通り、山城総合運動公園で昼食をとり、京田辺の野外活動センターで保護者会の方々によっていただいた熱いおん汁に舌鼓を打ちながら、ゴールの仰星を目指します。体力的、精神的に疲れると思いますが、忍耐力が形成され、友だちと助け合いながら歩くことでより深い絆が生まれます。そして何より、仰星に着いたときには今までにない達成感を味わうことができます。生徒・教員・保護者で協力し、今年も全員「完歩」を目指します！

★創作ダンス発表会

高校 体育科

2019年2月7日(木) 14:30開演

第一部	第二部
1、1-9 くのいち	1、2-9 オフィスレディ
2、1-3 海賊	2、2-7・8 Humanoid Robot ~ヒューマノイドロボット~
3、1-4 スリラー	3、2-2 西遊記
4、1-8 魔女	4、2-5 ethnic group ~自分たちの戦い~
5、1-2 セミの一生	5、2-6 フラダンス
6、1-5 シンデレラ	6、2-10 大奥
7、1-6 スパイダーマン	7、2-3 クレオパトラ
8、1-7 トムとジェリー	8、2-4 mission

高校1・2年生女子による創作ダンス発表会です。ぜひ見に来てください。

★卒業式

高 校 3月2日(土) 開式10:00

中 等 部 3月9日(土) 開式10:00

上記の通り、高校は第34回、中等部は第21回の卒業証書授与式が予定されています。例年、多くの来賓や保護者の方々をお迎えして感動的な卒業式が挙行されてきました。

3年間、あるいは6年間の成長ぶりをご覧いただきたく、本年度も、保護者の皆様には、たくさんのご臨席をお願い申し上げます。

★高2研修旅行

高校

◆プラハ・ウィーンコース

プラハ・ウィーンは、それぞれチェコ・オーストリアの首都で、現在も中世のヨーロッパの街並みを多く残し、世界中から多くの観光客が訪れています。日程は、移動日を含めて最初の2日間はチェコ、残りの3日間はオーストリア滞在となります。他のコースと違って3月のヨーロッパは非常に寒いので、防寒対策が必要です。

初日は飛行機での移動となりますが、乗り継ぎを含めて約15時間という長旅です。2日目は中欧有数の世界都市といわれるプラハ市内の観光をします。午前中は世界で最も大きい城の一つといわれるプラハ城の見学、午後からは貸切トラムでプラハ市街を車窓観光してから、約2時間の自由散策をします。3日目は選択で世界遺産の街チェスキークルムロフかチェコで最も人気が高いといわれるカルルシュタイン城を見学し、その後バスでオーストリアのウィーンに移動します。ウィーンは、モーツァルトやベートーベンなど数多くの音楽家が住んでいた「音楽の都」として有名な都市です。4日目はそのウィーンを一日観光します。5日目は、各自で4つのコースを選択します。1:華麗なバロック様式の修道院メルク&デュルンシュタイン観光、2:カフェの街ともいわれるウィーンのカフェめぐり&スイーツ作り、3:音楽の都ウィーンを象徴するオペラ座&楽友協会の見学ツアー、4:「ドナウの真珠」と言われる美しい街のブダペスト観光、以上の4つです。とても充実した内容で、古き良きヨーロッパを満喫する研修旅行になることを期待しています。

◆オーストラリアコース

オーストラリアコースは例年、多くの希望者となっております。このコースの最大の魅力は、なんといってもファームステイです。現地家庭での2日間の生活は、多くの生徒にとって大変貴重なものになることでしょう。また、ケアンズでは、キュランダ鉄道に乗車したり、アボリジニ文化を体験したり、普段とは違った体験ができます。その他、個人で選択できるオプションコースもとても充実したものとなっております。1週間と短い期間ですが、異国に行き、異文化を体験し、オーストラリア研修の目的を持って有意義な研修旅行にしてもらいたいです。

◆ハワイコース

ハワイコースは4泊6日の日程で実施されますが、最初の2日間はハワイ島に行きます。ハワイ島は「ビッグアイランド」と呼ばれハワイ諸島の中で一番大きい島です。そこには4,000m級の山マウナケアや真っ黒な火山台地が広がるキラウエア火山などの大自然があります。また、下町の風情が残っているヒロもクラシックな雰囲気があります。旅行前半のハイライトはスターゲイジングツアーで、世界中で最も星が美しく見えるといわれているマウナケアの中腹で満天の星空を鑑賞し、大自然のプラネタリウムを味わいます。また、キラウエア火山も見学する予定です。ハワイ島で2泊した後はオアフ島に移動します。ホノルルで宿泊するホテルはまさにビーチの前。1日中ワイキキのビーチで遊んだり、アラモアナショッピングセンターでショッピングを楽しんだりできるオプションを用意しております。特に5日目は、ダイヤモンドヘッドのサンライズを鑑賞するイベントを用意しており、生徒にとって思い出深い充実した研修旅行にしたいと思っています。

◆沖縄コース

沖縄コースは、本島に2泊、石垣島に2泊の4泊5日で行われます。本年度の研修旅行は例年以上に、研修旅行委員による新しいコースを計画しています。内容については、以下を予定しています。

- 1日目：沖縄本島の南城市に到着後に南城市地区にて民家宿泊活動を行い、各民家に宿泊します。
- 2日目：(午前)各民家での活動。(午後)美ら海水族館。
- 3日目：国際通りを観光の後、石垣島へ移動し、バナナ岳展望台見学。
- 4日目：オプションコース(石垣島)

- ①セブンエースコース
 - 石垣港：シュノーケリング体験・バナナボート&ビスケットボード体験など
- ②J・Hコース
 - 石垣島→竹富島にてサイクリング→マングローブカヤック体験
- ③ハーフコース
 - 石垣港：シュノーケリング体験→シーサー作り
- ④インのインコース
 - 石垣島→ミンサー織り体験→シーサー作り

5日目：石垣島にて鍾乳洞の見学。昼食は豚しゃぶ食べ放題！その後、石垣空港→関西空港 非常に充実した内容となっておりますので、楽しく思い出になる研修旅行にしていきたいと思っています。

1月~3月行事予定

中等部

- 1月1日(火) 元日
- 1月7日(月) 1限全校集会・2限LHR
- 1月8日(火) 課題試験
- 1月14日(月) 成人の日
- 1月17日(木) 百人一首大会・耐寒行進説明会
- 1月18日(金) 1~6限授業(入試準備)
- 1月19日(土) 自宅学習・中等部入試(A日程)
- 1月20日(日) 中等部入試(B日程)
- 1月21日(月) 1~4限授業(中等部入試C日程)
- 1月23日(水) 自宅学習(中等部入試振り替え休日)
- 1月25日(金) 英検(6限~)
- 1月26日(土) 耐寒行進
- 1月29日(火) 朝礼⑦
- 1月30日(水) 漢検(1限)
- 1月31日(木) 五ツ木模試(1・2年)
- 2月2日(土) 耐寒行進(予備日) 第1回新入生登校日
- 2月5日(火) 第3回人権LHR(1限)
- 2月7日(木) 40分×6限短縮授業(高校ダンス発表会の為)
- 2月8日(金) 1~6限授業
- 2月9日(土) 自宅学習(高校入試(学科))
- 2月10日(日) 高校入試(面接)
- 2月11日(月) 建国記念の日
- 2月12日(火) 自宅学習(高校入試振替休日)
- 2月14日(木) 知的財産教育発表会(5限)
- 2月19日(火) GTEC(全学年)
- 2月20日(水)~22日(金) 学年末試験
- 2月23日(土)・25日(月)・27日(水)・28日(木) 自宅学習
- 2月26日(火) 答案返却
- 3月1日(金) 午前：1~3限特別授業
午後：追試オリエンテーション
- 3月2日(土) 自宅学習(高校卒業式)
- 3月4日(月) 午前：1~3限特別授業・3年保健講話(2・3限)
午後：三者面談(1・2年)
- 3月5日(火) 午前：イングリッシュコンテスト
午後：追試(3年)・三者面談(1・2年)
- 3月6日(水)・7日(木) 1~3限特別授業(1・2年)・卒業式リハーサル(3年)
午後：追試(3年)・三者面談(1・2年)
- 3月8日(金) 卒業式リハーサル・中等部集会
教科書販売・写真撮影
- 3月9日(土) 中等部卒業式
- 3月11日(月)~16日(土) 1~3限特別授業(1・2年)
- 3月11日(月) 2年 保健講話(4限)
- 3月13日(水) 2年 思春期講演会(3・4限)
- 3月18日(月)・19日(火)・20日(水) 自宅学習・追試(1・2年)
- 3月21日(木) 春分の日
- 3月22日(金) 自宅学習
- 3月23日(土) 修了式
- 3月29日(金) 第2回 新入生登校日

高等学校

- 1月1日(火) 元日
- 1月7日(月)~1月16日(水) 3年 冬期特別講座(Ⅱ期)
- 1月7日(月) 全校集会(1限)・LHR(2限)
- 1月8日(火) 1・2年 共通実力試験
- 1月10日(木) 2年 進路LHR(Ⅱ類 講堂)
- 1月10日(木)~12日(土) 3年 追試
- 1月14日(月) 成人の日
- 1月18日(金) 1~6限授業
- 1月19日(土)~21日(月) 中等部入試
- 1月19日(土) 自宅学習・センター試験
- 1月20日(日) センター試験・2年 英数・Ⅰ類チャレンジセンター
- 1月21日(月) 1~4限授業・3年 センターリサーチ
- 1月22日(火)~31日(木) 3年 冬期特別講座(Ⅲ期)
- 1月22日(火) 1・2年 進研記述模試
- 1月23日(水) 自宅学習
- 1月24日(木) 1年 合唱コンクール(5・6限)
- 1月26日(土) 1年 卒業生による講演会(1・2限)
- 2月2日(土) 1・2年 保護者対象進路講演会
- 2月5日(火) 2年 研修旅行前健診
- 2月6日(水) 2年 進研マーク模試
- 2月7日(木) 40分×5限授業
1・2年 女子創作ダンス発表会
- 2月8日(金) 1~6限授業
- 2月9日(土)・10日(日) 高校入試
- 2月11日(月) 建国記念の日
- 2月12日(火) 自宅学習
- 2月19日(水)~22日(金) 学年末試験
- 2月21日(木)・22日(金) 2年 写真撮影
- 2月21日(木) 3年 登校日(13:30)
- 2月23日(土)・25日(月)・27日(水)・28日(木) 自宅学習
- 2月26日(火) 答案返却・1年 写真撮影
- 3月1日(金) 全校集会・卒業式リハーサル
教科書販売・1・2年 追試オリエンテーション
- 3月2日(土) 卒業式
1・2年 自宅学習
- 3月3日(日)~9日(土) 2年 研修旅行
- 3月4日(月)~16日(土) 1年 春期特別授業(必修)
- 3月7日(木) 1年 進路講演会(13:30~)
- 3月8日(金) 1年 スタサポリサーチ・3教科
- 3月9日(土) 自宅学習
- 3月11日(月)~16日(土) 2年 春期特別授業(必修)
- 3月12日(火) 1年 いのちのお話(13:30~)
- 3月18日(月)~20日(水)・22日(金) 自宅学習
- 3月18日(月)~20日(水) 1・2年 追試
- 3月21日(木) 春分の日
- 3月23日(土) 修了式

編集後記

新年あけましておめでとうございます。“1年の計は元旦にあり”ということわざがあります。物事を始めるにあたり、最初にきちんとした計画を立てることが大切だという意味です。2019年は何事にも余裕をもって取り組めるように、早めに計画を立てることを心がけましょう。(H)